

【第15回NICE TV放送番組審議会議事概要】

1. 開催日時

平成25年2月25日(月) 午後3時～午後4時50分

2. 開催場所

魚津市役所第1会議室

3. 出席委員(敬称略)

委員長	大愛高義	(魚津市教育委員会 委員)
委員	池上嘉昭	(魚津ロータリークラブ)
〃	生駒晴俊	(魚津市文化協会 参与)
〃	河内美穂	(社団法人魚津法人会女性部会)
〃	河口絹代	(商工会議所女性会 前会長)
〃	川島佐織	(魚津市PTA連合会 副会長)
〃	倉元啓一	(魚津市電設協会 会長)
〃	谷口雅広	(魚津市副市長)
〃	森井信次	(魚津商工会議所青年部 2012年度会長)

4. 議題

(1) 自主制作番組について

- ① ナイスキャッチUOZU「新番組スタート」
- ② 特別番組「ず～っとずっと…～坪野小学校最後の1年」
- ③ 特別番組「100%～ロンドンパラリンピック出場 柴山友里子」
- ④ まちかど魚津

(2) 平成24年度視聴者アンケート結果について

5. 議事概要

(1) 自主制作番組全体について

- ・地域経済の活性化の観点から、頑張っている企業を積極的に紹介してはどうか。地元の素晴らしい企業の魅力を伝えてほしい。
- ・シルバー人材センターなどで働く元気な高齢者の活動も放送してほしい。
- ・スマートフォンやパソコンなど情報を伝える媒体は様々ある。テレビは情報を伝えるだけではない。心を動かすような番組を作してほしい。

(2) ナイスキャッチUOZU「新番組スタート」について

- ・以前よりも飽きずに見ることができ、時間の経つのが早く感じた。
- ・新しくなったスタジオが明るくて良い。
- ・長く魚津に住んでいても、知らないことが分かって良いと思う。
- ・「ヒロキのソボレタ」は楽しみにしている。知っている人が出ると身近に感じる。

(3) 特別番組「ず～っとずっと…～坪野小学校最後の1年」について

- ・坪野小学校の統廃合を取り扱った番組については、地域が子どもたちを支えている、育てているということが分かり良かった。学校の統廃合についてはもっと踏み込んで、統廃合について視聴者に考えさせられる場面がもっとあったら市民に大きな波が立ったのではないかと。

(4) 特別番組「100%～ロンドンパラリンピック出場 柴山友里子」

- ・番組を視聴するまで、柴山さんのことを知らなかった。ボランティア活動をしている人が知っている人だった。
- ・柴山さんの頑張る姿から勇気と希望をもらった。彼女の仕事をする姿があればもっと良かった。

(5) まちかど魚津について

- ・北陸新幹線開通に伴う並行在来線の将来などをテーマにしてはどうか。
- ・水族館や埋没林博物館、歴史民俗博物館などもっと集客につながるような放送にしてはどうか。
- ・市長の定例記者会見などを番組内に入れてみてはどうか。

委員からは以上のような意見がありました。NICE TVでは放送番組審議会でもいただいたご意見を参考に今後もより地域に密着した番組づくりを目指してまいります。